



令和6年度 学校だより

令和6年9月27日

くすのき



白沢小ホームページ <http://www.ueis.ed.jp/school/shirasawa/>

白沢小学校長 石渡 美穂

1学期の学習のまとめと生活の振り返りをしています

今年は夏休み後も暑い日が続き、外遊びを中止せざるを得ないこともありました。最近ようやく朝晩の空気に触れると秋の気配が感じられるようになってきました。

さて、間もなく1学期が終了します。学校では友達と様々な活動を行う中で、たくさんのことを感じ、考えている子供たちの姿が見られます。友達と励まし合い、高め合う場面だけでなく、意見の相違やトラブルなどからも、子供たちは成長しています。また、学校としては、全ての出来事が子供たちの成長につながるような指導を心掛けています。

子供たちは、この半年の間、本当によく頑張っていました。10月11日（金）は終業式となり、通知票を持ち帰ります。通知票には、学級担任が見取った子供たち一人一人の良さや頑張りを記してありますので、記載内容をもとにお子様と話をしていただければ幸いです。



「縦割り班（異学年交流）活動」を通して、子供たちが力をつけています

「児童の主体性と自己肯定感を育てる」ための取組として、「縦割り班（異学年交流）活動」に力を入れていることは、すでにお知らせしたとおりです。1学期に月1回程度の縦割り班活動を行ってきました。初めはぎこちなかった6年生ですが、徐々に自分で考え、自分の言葉で下級生に声を掛けている姿が随所で見られるようになりました。また、全体として縦割り班ごとに仲間意識が芽生え、活動を心から楽しんでいる様子が見られるようになりました。回数を重ねることで、子供たちは「主体性と自己肯定感」だけでなく、「協力」、「コミュニケーション力」など、様々な力をつけてきていることを感じます。今後も子供たちと目的を共有しながら、丁寧に進めていきたいと考えています。



学校敷地内における来校者による撮影等の禁止について

宇都宮市では、近年来庁者がスマートフォン等により職員を撮影し、SNSに投稿するなどの迷惑行為（カスハラ）が発生しており、市として統一的なカスハラ対策を行うため、宇都宮市立小中学校においても令和6年8月1日から、原則、学校敷地内における来校者による撮影・録音等が禁止となりました。カスハラ防止を目的としているため、これまで可能としていた入学式、卒業式、運動会等の撮影について、制限することはありません。

昇降口に掲示してありますので、ご来校の際にご確認ください。

ご来校の皆様へ

令和6年8月1日より、来校された方などのプライバシーや肖像権、個人情報保護の観点から、学校内で、SNSなどに掲載することを目的とした撮影・録音等は原則禁止となります。

＜従来の撮影可能なもの＞

- 保護者、地域住民の方々が、運動会や部活動等の記録を目的に行う撮影
- 校舎の修繕工事などにおいて、施工業者による工事箇所の撮影 など

※ 詳しくは教職員にお尋ねください。

NO PHOTOGRAPHY NO RECORD
禁止録音

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

裏面へ

学び続ける教職員集団を目指しています

文部科学省から2020年代を通じて実現を目指す学校教育として「令和の日本型学校教育」が示されています。その中で、求められる教職員の姿も示されており、そのうちの一つに「環境の変化を前向きに受け止め、教職生涯を通じて学び続けていること」が挙げられています。現在、学校に求められる指導内容等は多岐にわたっています。

そのため、教職員は年間を通して、学校ごとに行う研修や他校の教職員と共に学ぶ研修に数多く参加しています。学び続ける教職員集団であり続け、最新の情報を入手し、様々な課題に適切に向き合っていけるよう努力していきたいと思っています。

今号では、本校で夏休み以降に実施した職員研修について紹介します。

【夏休みに実施した校内研修】

研 修 名	主 な 内 容
学力向上研修	栃木県教育委員会の学力向上コーディネーターの先生を講師として、学力調査結果の分析の仕方について講話していただきました。その後、4年生と5年生の「とちぎっ子学習状況調査」の結果をもとに、本校の課題を明らかにし、授業改善に向けて話し合いを行いました。
特別支援教育・不登校対応研修	宇都宮市教育センター教育相談担当の先生を講師として、対応方法を具体的にお話していただくとともに、提示された事例をもとに、対応方法等について話し合う演習を行いました。
アレルギー対応研修	学校医（内科）の先生を講師として、食物を起因としたアレルギー症状が出た場合の対応について講話をしていただきました。
児童指導研修	3年生以上で実施している学級集団の状態と児童の意識を把握できるアンケート結果をもとに、いじめや不登校につながりそうな点はないか、未然防止に向けてどのような対応策があるか等について話し合いました。

【校内人権教育研修】

9月18日（水）に1年1組で道德の授業を全教職員で参観しました。放課後に全教職員での研修会を行いました。まずは、人権教育について確認した上で、授業について話し合いました。人権教育の要素を入れながら授業のねらいが達成できていたか、教員のどのような言葉で子供たちの考えが深まったかなど、様々な観点から話し合いをしました。今回のように、全教職員で授業を参観する場合は、他クラスが自習体制になりますので、見守りをボランティアの皆様をお願いします。今回も子供たちの安全確保にご協力いただきました。

【一人一授業研修】

皆様には、なじみのない研修名だと思います。全教員一人一人が日にち・教科等を決め、学校課題（語彙を増やす・書く力を伸ばす）に合わせた授業を他の教職員に公開し、参観者で意見を交流する機会を設けています。1年間で全教員が授業を公開します。上記の「校内人権教育研修」は、この「一人一授業」を兼ねて行いました。

9月25日（水）には、1年2組で国語の授業が公開されました。子供たちが深く考えた上で、「できた」「分かった」「納得した」となるような授業にするためには、どのようにすればいいのか、互いに授業を見合いながら考えていきます。



1年生は教職員に囲まれてやや緊張気味でしたが、とても生き生きと、そして真剣に授業に取り組んでいました。